

ツクシガヤを救え!!

熊本県立人吉高等学校 科学部

ツクシガヤとは？

- ・イネ科ツクシガヤ属（一属一種）
- ・発見者 前原勘次郎氏（人吉・球磨）
- ・主に本州と九州の一部、及び中国に分布
- ・水湿地に生える
- ・熊本県では絶滅危惧1類に指定されている（他県でも絶滅危惧種に指定され、保全活動が行われている地域がある）

11月10日（実験1日目）

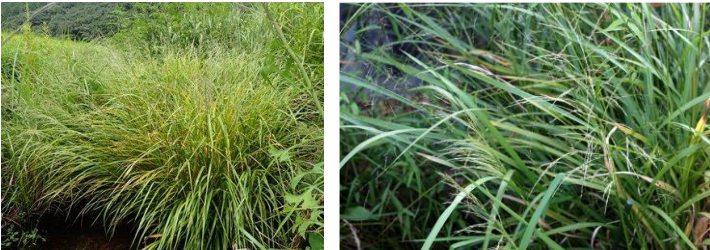


11月16日（実験6日目）



人吉のツクシガヤの現状

- ・生育地である河川や湿地が少なくなっているため、個体数が減少している。
- ・ツクシガヤを知らない人が多く、護岸工事で撤去されてしまうケースがある。



結果

- ・イネと同じ条件で発芽した。
- ・学校の種子は発芽しなかったが野生の種子は発芽した。

＜発芽した種子（22日目）＞
種子の膨らんでいるところから芽と根が出ているのが分かる



実験目的

ツクシガヤの生育地が失われたときに種を保存できるようにツクシガヤを学校で栽培したいと考えている。そこで、ツクシガヤの栽培のため、種子の発芽条件を検討した。

仮説

ツクシガヤはイネ科の植物なので発芽条件はイネと似ているのではないかと仮定した。

考察

- ・イネと同じ条件で発芽したことから、仮説は正しかったことがわかった。
- ・学校のツクシガヤは室内で栽培しているため、光合成が十分にできず、種子が十分な栄養を持っていないため発芽しなかった。

今後の展望

- ・発芽後の生育条件の検討
- ・ツクシガヤの植物標本の作成

ツクシガヤの発芽実験

＜実験方法＞

シャーレにツクシガヤの種子と水を入れ、インキュベーターの中で30℃条件にして発芽の有無を確認する。

＜材料＞

- ・学校で育てた種子
- ・野外で採取した種子



参考文献

- 1 伊藤拓夫、笠松光明、池田香奈子、三宅昭仁、服部保
武庫川上流におけるツクシガヤ個体群の生育環境。
Humans and Nature. 2007, January, No.17,p. 43-51.
- 2 JAグループ. “芽出しから植え替えまで&土作りと芽出しのポイント”.
<https://life.ja-group.jp/education/bucket/column/advice02>, (2022.10.27)
- 3 熊本県希少野生動植物検討委員会.
レッドデータブックくまもと2019. 熊本県環境生活部自然保護課. 2019.
- 4 熊本大学薬学部薬草園. “植物データベース ツクシガヤ”.
<https://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/yakusodb/detail/005784.php>(2022.10.27)